

島身障連たより

2024年3月

島根県身体障害者団体連合会 〒690-1111 松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根5階
TEL0852-32-5972/FAX0852-32-5982 <https://www.shimashinren.jp/>

ごあいさつ

島根県身体障害者団体連合会 会長 野村 長典



令和6年1月10日の理事会にて推挙され会長となりました益田市身体障害者福祉協会でご会長を務めます野村長典(たけのり)でございます。前年8月に前会長の福井幸雄氏のご逝去により後を担うことになりました。引き続き、会員の皆様や関係者の皆様のご支援・ご指導を賜りたくお願い申し上げます。

さて、新型コロナも5類指定となりコロナ渦以前の活動に戻りつつありますが、多くの福祉関係団体の運営は大変厳しい状況であります。主な要因は高齢化と会員数の減少と認識しておりますが、県身障連も同様であり、「座して待つ」訳には参りません。

令和6年4月よりは障害者差別解消法による合理的配慮の提供が一般の事業所に対しても義務化となります。求める「合理的配慮」の内容は、個々の障害特性やそれぞれの場面・状況に応じて異なります。円滑な対応を求めるため障害当事者よる発信が必要となります。

加えて近年、元旦に発生した能登半島大地震の規模の災害が各地で頻発しており、災害弱者である障がい者や高齢者の迅速な避難には行政や地域社会の連携・支援が不可欠であります。他団体との情報交換を活発にし、啓発活動にも積極的に取り組み、「安全で安心な暮らし」を目指し鋭意努力する覚悟でございますので、今後一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

タウンミーティングについて

タウンミーティングは、障がい者が地域で暮らす上での福祉ニーズや生活課題を把握して政策提言や行政等へ課題提起することを目的に行います。

できるだけ多くの皆様にご参加いただけるように令和5年度は益田市、雲南市、邑南町で開催しました。

ここで出された話題は令和6年度に県との意見交換会等の機会に課題提起をしていきます。

話題になった主な内容

- 思いやり駐車場について
- 交通の便について
- 防災、避難所について
- 会員減少について
- 障がい者手帳の大きさについて
- 施設のバリアフリーや運転免許証の更新などの手続きについて などなど…

障がい者を取り巻く生活環境は、少しずつ整備されてきてはいますが、まだまだ十分とはいえません。

障がい者が暮らしやすい街は誰でもが暮らしやすい街でもあります。障がい者の困っていることなどを行政等に伝えることで誰もが暮らしやすい街づくりに貢献することが県身障連の役割でもあることから、今後実施するタウンミーティングにはぜひお出かけください。

令和6年4月1日から

合理的配慮の提供が義務化

令和3年に改正された障害者差別解消法で義務化された事業者による合理的配慮の提供が、4月1日に施行されます。これによりこれまで努力義務であった民間事業者にも合理的配慮の提供が義務化されます。

事業者は障がい者から「社会的なバリアを取り除いてほしい」という意思の表明があった場合には、合理的な配慮をしていくこととなります。

ただし、それを行うに伴う負担が過重であるときなど、それぞれの状況によって合理的配慮の内容は変わります。

合理的配慮を求める側も求められた側も、どうしたら障がいのある人が障がいのない人と同じ行動ができるようになるかを前向きに話し合い、お互いが納得する方法を考えていく必要があります。

やってほしいことが「なぜできないのか!」ではなく「どうしたらできるか」を提供する側とよく話しあいながら伝えることが大切です。

令和6年度 事業計画の概要と予算

【基本方針と推進項目】

身体障がい者の当事者団体として、身体障がい者の社会参加を支援し、併せて身体障がい者の生活課題をよく知る団体として共生社会の実現に貢献するという地域での役割を果たすことを基本方針として、共生社会の実現に向けた政策提言・要望活動や組織団体の活性化を支援します。

【実施事業】

- 関係団体と協働したり、県との意見交換会による提言・要望活動を行う。
- タウンミーティングによる障がい者の生活課題や福祉ニーズの把握する。
- ブロック研修事業助成金や活性化交付金等による組織団体活動を支援する。
- 組織団体の広報活動を支援しながら、積極的な広報活動を行う。
- あいサポート運動を推進するため、講師派遣等への協力や組織団体の研修会開催を推進する。
- 自主財源の確保のため、日身連収益事業への協力や自動販売機の設置や麺製品の販売促進に取り組む。
- 関係団体と連携してしまね県民福祉大会を開催する。
- 県障がい者スポーツ大会や障がい者アート作品展へ参加勧奨する。
- 役員会等の開催(リモート会議の推奨)
 - (1)正副会長会(2)理事会(3)代議員会(4)監査会役員定数の見直しについて検討する。
- 日身連や県・県社協等の会議へ参画する。
 - ※日身連全国大会(いしかわ大会)は地震の影響で中止

【予算】

【収入の部】

科目	金額(千円)
市町村協会会費収入	1,890
種別団体会費収入	80
県地域生活支援事業受託金収入	857
日身連収益事業収入	330
自動販売機収益事業収入	650
その他事業収入	100
雑収入	1
積立金取崩収入	460
前期繰越金収支差額	0
収入の部計	4,368

【支出の部】

科目	金額(千円)
事務費	354
負担金	1,000
会議費	856
研修事業費	220
組織育成費	50
情報収集提供事業費	276
自販機設置事業費	150
団体活性化交付金事業費	400
生活行動訓練事業費	857
負担金支出	145
雑支出	30
予備費	30
支出の部計	4,368

身体障害者相談員をご存知ですか？

県や市町村から委託され、身体障がい者のさまざまな相談に応じています。

障がい種別(肢体障がい、視覚障がい、聴覚障がい、難聴、音声機能障がい、腎臓機能障がい)と各市町村にお住まいの障がい当事者の方に委託されていますので、島根身体障害者団体連合会又は各市町村にお問い合わせください。

※令和6年度の相談員は5月頃に委託されます。

令和5年度に表彰された方をご紹介します

永年の団体活動に対するご尽力に感謝申し上げますとともに、このたびの受賞、誠にありがとうございます。

【日本身体障害者団体連合会会長表彰】

勝手 昭博さん(浜田市身体障害者福祉協会)
廣戸 勉さん(島根県ろうあ連盟)

【島根県身体障害者団体連合会会長表彰】

前岡 勉さん(浜田市身体障害者福祉協会)
潮 静さん(益田市身体障害者福祉協会)
井上伊三登さん(江津市障がい者協会)
中村万理子さん(島根県視覚障害者福祉協会)

島根県障がい者スポーツ大会について

島根県障害者スポーツ協会のホームページに「第25回(2024年度)島根県障がい者スポーツ大会」の開催要項が掲載されました。

組織団体の活動として、個人の活動として、奮ってご参加ください。

なお、第23回全国障害者スポーツ大会の選手選考を兼ねています。

島根県障害者スポーツ協会ホームページ
<https://spokyo.org/>

令和6年度しまね県民福祉大会

日時:令和6年9月28日 土曜日 会場:くにびきメッセ 国際会議場

内容:①本会会長表彰や県社協会長表彰などの式典

②講演 テーマ「認知症とともに生きるまちづくり」(仮題)

講師 町永 俊雄氏(福祉ジャーナリスト、元NHKアナウンサー)

おって、表彰の推薦依頼をしますので、要件を満たす方、積極的にご推薦ください!